

平成30年度北方四島交流第1回一般訪問事業実施結果概要

7月27日から7月31日の日程で見玉 泰子団長を含む計64名が国後島、択捉島を訪問しました。

訪問団は、全国の返還運動関係者（北方領土返還要求運動連絡協議会加盟団体構成員）を中心に編成され、国後島では、日本人墓地の墓参、島内視察（こども園、スポーツ施設、博物館、図書館、商店）、住民交流会等を実施しました。

択捉島では、北方四島在住ロシア人と共に紗那墓地にある日本人墓地の修復、島内視察（温泉施設、商店、水産加工場、こども園、ホテル）、景勝地視察（ビラ海岸等）、ホームビジット、住民交流会等を実施しました。

両島で実施した住民交流会では、和風の小箱やアクセサリ作り、布草履作り、意見交換を実施しました。



アクセサリ作り（国後島）



布草履作り（択捉島）



墓石修理（択捉島・紗那墓地）



ビラ海岸（択捉島）